

# 進捗報告書（実行団体）

事業名:	旧岡村邸フリースペース「ガリ版楽校」
資金分配団体:	公益財団法人東近江三方よし基金
実行団体名:	一般社団法人がもう夢工房
実施時期:	2021年5月～2022年2月
事業対象地域:	滋賀県東近江市
事業対象者:	学校にいきにくい子どもたち、地域住民

Version 1.2

日付: 2021年11月25日

## I. 事業概要

<b>事業概要</b>
ガリ版は蒲生で生まれ世界に広められた。この発祥の地にあるガリ版に由来のある古民家旧岡村邸を改修してフリースペース「ガリ版楽校」（拠点）として、コロナ禍で学校や家に居づらくなった子ども育成支援と農泊に変わる地域の働く場づくりを行う。 子ども育成支援は、もと教師、乳版作家等の芸術家、地域活動家などと連携して、地域資源を活用し「学習支援」、「芸術体験」、「野外体験」、「食支援」を子どもたちの意欲と生きる力を育む体制が構築して、2022年度の開設を目指す。 地域の働く場づくりは、近江商人堀井家の企業精神やガリ版文化、それが生まれた地域を活用して、企業研修の受入体制や地域ビジネスを構築する。

## II. 進捗報告の概要

<b>総括</b>
全体として、日程の遅れはあるが、想定活動を順次進めている。当初予定をしていた、事業関係団体(者)へのアプローチが、緊急事態宣言下により、行えない状況となっており、遅延あり。不確定な見通しの中で、変化に対応する事業計画への更新検討を、関係者の声を聞きながら実施をしていく予定。

## III. 活動実績

アウトプット（今回の事業実施で達成される状態）	進捗状況
■子ども育成支援 1.地域資源を活用した体験を軸に、子どもたちの意欲と生きる力を育む体制が構築されはじめている ■地域の働く場づくり 2.企業研修の受入体制や地域ビジネスが構築されはじめている	■東近江地域の各団体の現状を調査、いくつかの団体と交流を深め活動拠点の改修後にミーティングを実施予定。蒲生地区内の協力者の発掘なども併せて実施中。ミーティングに間に合わせ、合同で実施。 総働体制図、研修資料、営業資料の作成は順次進めている。  ■地域の働く場づくり 総働体制図、研修資料、営業資料は作成を順次進めているが、試行については活動拠点の改修後の1～2月に計画しておりコロナ禍の中、実施できるか懸念している。

活動	進捗状況	概要
・活動拠点である古民家旧岡村邸の改修整備、インターネット環境の整備 ・子ども育成支援 ・地域の働く場づくり	ほぼ計画通り	・岡村邸の改修、ネット環境整備は9月末に着工し計画通り12月末に完了予定である。 ・関係団体のリスト、地域内の協力者のリスト作成を行う。 ・謄写版関連企業(首都圏)などへのアプローチは緊急事態宣言下実現していない。企業訪問は、研修の場の提供に向けての試行12月～2月実施を目指す。

## IV. 事業実施後（1年以降）に目標とする状態への所感（中間時点）

<b>自由記述</b>
コロナ禍の影響により子ども育成支援の動きは増大すると推定されるが、企業研修や農家民泊等都市圏からの需要がいつの段階で再開されるのか懸念している。

## V. インプット

		2020年度	2021年度	合計	執行金額	執行率
事業費	直接事業費	¥0	¥8,640,000	¥8,640,000	¥3,500,880	41%
	管理的経費	¥0	¥360,000	¥360,000	¥0	0%
合計		¥0	¥9,000,000	¥9,000,000	¥3,500,880	39%

補足説明	
------	--

VI. 事業上の課題

事業実施上顕在化したリスク/阻害要因とその対応

VII. その他

自由記述

VIII. 広報実績

広報内容	有無	内容
メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等）	無	
広報制作物等	無	
報告書等	無	

IX. ガバナンス・コンプライアンス実績

ガバナンス・コンプライアンス体制	状況	内容
1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。	はい	
2. 内部通報制度は整備されていますか。	はい	内部（事務局長、監事）、外部（JANPIAの窓口）としている